

柏・空間計画研に新たな風

Welcome to KASHIWA!

— 出口先生・4名の新M1来る！ —

— Prof. Deguchi and 4 members come —

text_muramoto

柏の葉キャンパスの空間計画研究室は今春、都市工学科かつ都市設計研究室（現・都市デザイン研究室）出身の大先輩であられる出口敦教授、4名の新M1を迎えました。これからの空間計画研の活躍に目が離せません！



出口 敦 教授

Prof. DEGUCHI ATSUSHI

1. 今までの経歴

昭和59年に都市工学科を卒業。本年4月の東大着任前は18年間九州大学にいました。中・高・大を通じてラグビー部でプレーしていたので、大学院から専門の勉強を始めた感じです。都市設計研究室（旧第二講座）では、私の代は大谷幸夫先生が定年退官される最後の年の卒業生でした。大学院在学中、主に実務的な面は渡邊定夫先生に、CAD、環境シミュレーションは山田学先生にご指導いただき、博士課程の時に赴任された西村先生にもご指導いただきました。九大では建築学科の中での都市設計を担当し、分野や国境を越えているいろいろなことにチャレンジしました。

2. 趣味特技

特技ではないけど、博多で覚えたカラオケと焼酎かな？

3. 好きなまち

住んだことがある福岡、ウィーン、ボストン、それに出身地の渋谷。柏も解読する面白さがありますね。

4. 抱負

良き都市が優れた人材を育て、人材が良き都市をつくる。その意味でも日本の都市デザインを見直し、進化させたい。

5. 都市デザイン研究室へのメッセージ

大学にいる時にしかできないことをすべき。世界初となる問題作を発表してほしい。

新M1

- ① 出身地 / 出身校
- ② 趣味・特技
- ③ 好きなまち・場所、行ってみたいまちとその理由
- ④ 座右の銘・モットー
- ⑤ 空間計画研究室に来たきっかけ
- ⑥ 大学院生活に向けての意気込み



1. 茨城県/芝浦工業大学
2. お酒、バックパッカー、海外旅行
3. ルアンパバーン(ラオス)、エルサレム…聖地を見ずには死ねないと考えるから
4. 弱肉強食
5. 尾瀬さんがいたから
6. よく学び、よく遊ぶ



1. 静岡県/東京大学
2. 昼寝(どこでも寝れる)
3. モンゴルに行きたい。まだいけてない。
4. Playful Thinking!
5. 多くの人のご助言やめぐりあわせもあり、こんな感じになりました。本郷も柏もよろしくお願いします。
6. 動き回る



1. 横浜/横浜国立大学
2. サッカー
3. ニューヨーク…パワフルだから
4. いつも笑顔で、目指せタバコ3日で1箱
5. 分野間の壁がない柏を拠点に、全国各地で都市デザイン研究室と様々なPJを行うことができるから。
6. ほどほどに苦しもうと思います。



1. 愛知県岡崎市/横浜国立大学
2. 卓球、ボルダリング、映画鑑賞
3. 横浜…すごく濃ゆいから
4. all for one, one for all
5. UDCKというフィールドに憧れて。
6. 寝坊しない!!

プロジェクト報告

「はじめまして」と「ただいま」と。—2PJ 今年度初の現地調査へ—

"Nice to meet you" for M1 and "I'm home" for M2 —2PJs starts field work!—

新学期の始まりとともに各PJ続々と年度初めての現地調査へと赴いています。今回は鞆PJと足助PJです。



鞆 TOMO-project プロジェクト

text_kitagawa

5月14日(土)-16日(月)に、今年度初の鞆の現地調査が行われました。当日は3日間とも快晴で、初めての訪鞆となる私にとってこれ以上ない気候となりました。現地では主にまち歩きをしながら屋外調査を行いました。正直言ってこれ程じっくりまちを見学する機会は今まであまりありませんでした。

今回鞆というまちを歩きまわって観察すると、建物の建ち方や街路の形等たくさんの発見をすることができ、都市空間というものの面白さを改めて感じました。また、まちは歩いて経験するものだ実感した瞬間でもありました。この調査をもとに、祠や神社等の「聖なる空間」が、鞆で生活する人々にとってどのような意味を持つのかを議論して、その結果を鞆のまちづくりに還元させていけたらと考えています。



▲住民の方へのヒアリング風景



▲今年はこのメンバーで頑張ります！



足助 ASUKE-project プロジェクト

text_yabuki

5月19日(木)と20日(金)に足助PJは今年度初の現地訪問を行いました。住民の方々とワークショップでは、昨年行ったまちなか社会実験「あすけうちめぐり」のコンセプトの共有と今後のまちづくり実施主体に関する議論を行いました。コンセプトの抽象的なイメージの段階での共有と実際にまちづくりを進める実施主体の決定は予想以上にハードルが高く、学ぶ事が多かった気がします。

今足助は重伝建への選定という町並みの転換期にあり、今後は電線の地中化やサインの整備等が本格的に進展します。本年度の足助PJは過去3年間行ってきた活動をふまえ、今後の足助のまちづくりの方針を8月6日(土)に行われる重伝建選定記念シンポジウムに合わせて提案する予定です。



▲空き家の活用も提案予定



▲夏に向け議論も白熱…！

速報！

不動産学会湯浅賞受賞！

Winning the Yuasa Prize of JARES!!

text_muramoto

先端研客員研究員の江口久美さんが不動産学会湯浅賞を受賞いたしました！次号にて江口さんからのコメントをお送りいたします。



▲他の受賞者の方々とともに並ぶ江口さん(上段右から2人目)

今年もやっています！

空間の"面白さ"を紐解け！ 2011

Let's analyze your interest for the areas!

text_muramoto

昨年の谷根千に続き、今年も新M1全員でまち歩きにむけての地区読解を行っています。今年の本郷・弥生・浅野キャンパス一帯および周辺がフィールドです。ただ通り過ぎるだけでは分からないキャンパスの魅力を見つけ出そうと目下奮闘中の新M1達。9月のAPSAでのキャンパス歩きツアーで成果を披露しますのでぜひご期待ください！



▲地図を片手にキャンパスを巡る



▲周辺の町にも足を運ぶ

Information

5月・6月の予定

5月29日	清水PJ現地調査 都市デザイン研フットサル大会
6月1日	第3回研究室会議@145講義室
6月4日-8日	鹿児島PJ現地調査

✧ 編集後記

村本 健造

僕は今、とてつもなく不満ことがあります。それは東京大学の「とりあえずやっつけばいいだろう」的な無計画画節電です。おかげで14号館の2台のエレベーターのうち午前中以外は1台しか動かず、10階の研究室から1階まではひどいときは5分ほど待たされる始末…そしてパソコンの熱がこもる研究室は既にサウナ状態。冷房はつかないらしいので夏が思いやられます…もちろん節電は大切ですが、このままでは皆研究室に来なくなって家で冷房をつけて作業するというかえって電気の無駄遣いにつながるのでは!?と危惧しています。